

令和9年度(令和8年度実施)長崎県公立学校教員採用選考試験の 「特別免許状の取得を前提に出願できる校種・教科」について

対象校種・教科	出願資格
【中学校】 家庭 英語	令和8年11月30日までに、次の(1)及び(2)の両方を満たす者。 (1) 次の①～③のいずれかに該当する者。 ① 学校教育法第1条に規定する学校等における、教科に関する授業に携わった経験が、1学期間以上ある者。 ② 教科に関する専門分野に関して、営利企業やその他の法人(社団法人、財団法人、NPO法人等)、外国にある教育施設等における勤務経験等が概ね3年以上ある者。 ③ 優れた知識経験等を有する者。 ・教科に関する専門的な知識経験又は技能を有すると認められる資格を有する者。 ・修士号、博士号の学位を有する者(原則として専攻分野に相当する教科に関する専門的知識経験等を備えていること)。 など (2) 勤務した学校又は企業等から社会的信望、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有することを確認できる1通の推薦状が提出できる者。
【高等学校】 数学 理科 英語 家庭 情報 農業 工業 商業	令和8年11月30日までに、次の(1)及び(2)の両方を満たす者。 (1) 国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場した者。 (2) 勤務した学校又は企業等から社会的信望、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有することを確認できる1通の推薦状が提出できる者。
【高等学校】 保健体育	(注1) 高等学校数学及び理科については、理数教育特別採用選考により受験する場合に限る。 (注2) 英語ネイティブスピーカー特別採用選考により受験する場合は、別途「令和9年度(令和8年度実施)長崎県公立学校教員採用選考試験実施要項」の該当ページを参照すること。 (注3) 高等学校保健体育については、要件を満たすことを明らかにする書類(大会要項の写し、賞状の写し(A4版に縮小すること)、競技団体が発行する成績証明書等)を出願期間内に郵送にて提出すること。